

【講師プロフィール】

氏名	小早 祥一郎 (こはや しょういちろう)
会社名	株式会社そうじの力
役職	代表取締役
肩書き	そうじで組織と人を磨くコンサルタント
メールアドレス	kohaya@gmail.com



【セミナーで登壇できる根拠】

昭和 43 年、兵庫県神戸市生まれ。早稲田大学卒業後、日産自動車株式会社に入社。

人事、営業、環境部門などにおいて、制度改革のプロジェクトリーダー等を歴任し、退職。

描いていた脱サラ独立プランは壁にぶち当たり、挫折。紆余曲折を経て、あるきっかけで始めた、そうじ（整理・整頓・清掃）が自分自身を変えた経験から、そうじには人を目覚めさせ、組織を活性化させる「力」があることに気づき、そうじを通じた組織変革を支援するコンサルティング会社「そうじの力」を設立（2009年）。

累計 500 社以上を支援し、支援先からは製品不良率 30%低減や、利益倍増、新卒退職者 5 年間ゼロ、不良在庫ゼロ、若手から将来の幹部候補が育っている、などの成果報告が相次いでいる。

【主な実績】

【講演実績】 東京商工会議所豊島支部、長岡商工会議所、高崎商工会議所、伊丹商工会議所、彦根商工会議所、八潮市商工会、豊丘村商工会、日本青年会議所岐阜ブロック協議会、恵那青年会議所、関青年会議所、可児青年会議所、大垣青年会議所、高崎青年会議所、中小企業家同友会高崎市支部、埼玉経営者倫理塾、埼玉後継者倫理塾、各地倫理法人会 その他団体や一般企業多数

【著書】

- ・『“そうじ”をすると、なぜ会社がよくなるのか』（セルバ出版）
- ・『8割を捨てて2割に集中する 捨てる経営』（スタンダードズ社）

【メディア掲載】

- ・雑誌『致知』インタビュー記事「そうじの力で運命を開く」掲載（2023年1月号）
- ・コミュニティFM「PRESIDENT STATION®」インタビュー出演（2023年8月20日）
- ・日本講演新聞にてコラム連載 12回執筆（2018年～2019年）

セミナー企画書

氏名 小早 祥一郎 (こはや しょういちろう)

連絡先 (電話) 090-3906-3906

【タイトル】

人が育ち儲かる会社になる「捨てる経営」の極意。

【サブタイトル】

業績を2倍に伸ばす整理整頓の秘訣を教えます！

【概要の説明】

不要なモノを捨て、身の回りをキレイに整えるといった、「物理環境」を変えることで、経営者と社員の「意識」は確実に変わります。売上の拡大、利益の向上、社員のモチベーションアップを目指すなら、難しい施策は要りません。まず、不要なモノを捨てて、社内をピカピカに磨き上げましょう。簡単なようで実は難しい、整理・整頓・清掃について、その進め方や、得られるメリット、導入の注意点などについて、豊富な事例写真をもとに、具体的にご説明します。

【受講者対象】

- ・ 目先の売上ばかり気にしてきたために、組織体制が整わず、社内がモノに溢れて雑然としている中小企業の経営者。
- ・ 社内の整理整頓に取り組みたいが、なかなか重い腰を上げられない中小企業経営者。
- ・ 旧態依然とした経営内容で、変革の必要性を感じているが、何から手をつければいいのかわからない中小企業の経営者。

【受講者が得られるメリット】

- ・ 整理整頓をすることで、会社にとってどのような効果が得られるのか理解できる。
- ・ 豊富な事例写真による解説で、自社に当てはめて理解することができる。
- ・ 具体的な手順、手法を余すところなく公開するので、明日からすぐに自社内で実践できる。

【内 容】

1. 企業経営に「整理整頓」が必要な理由

- (1)整理整頓を怠ったために倒産した事例
- (2)整理整頓を徹底して業績が2倍になった事例
- (3)「心」と「体」はつながっている。物理環境の変化が意識を変える。
- (4)DXに取り組む前に必要なこととは？

2. 一番大切なのは「捨てる」こと

- (1)なぜ多くの人々が「捨てられない」のか
- (2)モノを捨てるよりももったいないこととは？
- (3)捨てるよいか判断に迷ったときには
- (4)捨てることで業績をアップさせた多数の企業の事例
- (5)ワーク「身の回りの不要なものを捨ててみよう」(5分)

3. 業績を二倍に伸ばす、整理整頓の5ステップ

- (1)順序が大事
- (2)いったん全部出す
- (3)見えない所ほど重要
- (4)局所集中
- (5)皆で取り組む

4. 整理整頓をした先にあるもの

- (1)整理整頓は、未来への投資
- (2)モノから始まり、商品ラインアップも整理＝高付加価値路線に転換したA社の事例
- (3)整理整頓は、究極の人材育成
- (4)整理整頓リーダーから、幹部がぞくぞくと育つB社の事例

5. 社内導入における留意点

- (1)導入の3ステップ
- (2)社長が絶対にやってはいけないこと
- (3)ワーク「導入計画を立ててみよう」(5分)